茨城県委託事業

令和８年度

介護予防リハビリテーション専門職指導者養成研修

茨城県では、高齢者の自立支援・重度化防止に向け、市町村における介護予防や地域リハビリテーションの取組を推進しています。本研修は、これらの取組を支える専門職の育成と、地域リハビリテーション支援体制の充実を図ることを目的に実施するものです。

①地域支援の実践

対象者：県内在住在勤の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士　等

A：同行訪問アセスメント編

日程：**令和９年１月２９日（金）**
会場：茨城県保健衛生会館
時間：９時３０分～１５時３０分
締切：令和９年１月１７日（日）

講師：都築　晃氏（藤田医科大学）

＜研修内容＞

○同行訪問の目的、意義、役割
○実務を見る、目標設定、自立支援への合意形成を解説
○「同行訪問し、訪問Ｃ型開始４週経過後のケース」を用いた、目標設定・現状把握・課題と打ち手のグループ検討による模擬体験

B：サービス・活動Ｃ編

日程：**令和９年２月２４日（水）**
会場：茨城県保健衛生会館
時間：９時３０分～１６時００分
締切：令和９年２月１０日（水）

講師：名倉　和幸氏（介護老人保健施設　ハーモニィー）

＜研修内容＞

○サービス・活動Ｃの目的とリエイブルメントの考え方
○生活の可能性を捉えるアセスメントと目標設定
○専門職の役割とサービスＣの具体的な支援方法
○事例から学ぶ、３か月の生活再建支援
○卒業後の自立とサービスＣの事業成果

② 地域リハビリテーション支援体制

対象者：広域支援センター、地域リハ・ステーション在勤のリハ専門職
介護予防に関わる自治体職員　等
地域リハ支援体制や介護予防に関心のあるリハ専門職

自治体との連携

-地域リハ支援体制の関係者間の連携を深める-

日程：**令和９年２月10日（水）**
会場：茨城県開発公社
時間：10時00分～１５時１０分
締切：令和９年１月２７日（水）

講師：西田　和正氏（株式会社日本能率協会総合研究所）

＜研修内容＞

○地域リハビリテーション支援体制について
○リエイブルメントの考え方のもとその人の暮らしを考える
○自立/介護予防支援に向けたプロセスを行政とリハ専門職で共有する
○顔の見える関係づくりと相互の役割について理解する
○事業評価、目標を考える

③ 災害リハビリテーション支援

対象者：医療・介護・福祉に関わる専門職、自治体職員　等

災害リハビリテーションの基本

-被災者の命と健康を守るために-

日程：**令和８年12月７日（月）**
会場：オンライン
時間：18時３０分～20時３０分
締切：令和８年12月２日（水）

講師：大仲　功一氏（茨城災害リハビリテーション支援協議会）

＜研修内容＞

○災害時におけるリハビリテーションの意義・役割
○JRAT 及び茨城 JRAT の活動概要
○地域生活への移行支援
○茨城 JRAT と地域リハビリテーション支援体制との連携

申込方法

専用フォームからお申込みください。
※詳細・申込期限はホームページをご確認ください。
https://www.irpa.jp/kenshu/kaigo-2/

参加費無料

お問い合わせ先

茨城県リハビリテーション専門職協会　☎029-306-7765　✉ reha-info@irpa.jp

①②について、茨城県理学療法士会会員は、登録理学療法士（更新）、茨城県作業療法士会会員は、生涯教育基礎ポイントを予定しています